

CONTENTS

01

ガバナーメッセージ

基本的教育と識字率向上月間に寄せて

02

ガバナー公式訪問報告

宇都宮北RC/栃木西RC
宇都宮東RC/真岡RC

03

2026-27年度
地区大会のお知らせ

04

お知らせ

05

新入会員紹介

06

2026年7月末
会員数報告

01

ガバナーメッセージ

基本的教育と識字率向上月間に寄せて

9月は、ロータリーの「基本的教育と識字率向上月間」です。この月間は、すべての人が学ぶ機会を得て、自らの力で未来を切り拓くことのできる社会の実現を目指し、教育の重要性を改めて見つめ直す大切な機会です。

教育は、人が夢を抱き、その夢を実現する力を育む礎であり、社会の発展を支える最も重要な財産です。しかし世界には、貧困や紛争、災害、地域格差などさまざまな理由により、学校へ通うことができない子どもたちや、十分な教育を受けられない人々が今なお数多く存在しています。また、読み書きが十分にできないことで、就労や医療、情報の取得など、日常生活に大きな困難を抱えている人も少なくありません。

ロータリーは、「基本的教育と識字率向上」を七つの重点分野の一つに掲げ、学校施設の整備、教材や学用品の提供、教師の育成、奨学金支援、図書館の充実など、世界各地で継続的な奉仕活動を展開しています。これらの活動は単なる支援ではなく、一人ひとりが希望を持ち、自立し、地域社会を支える存在へと成長するための未来への投資でもあります。

日本では識字率が非常に高い国とされていますが、だからこそ私たちにできることがあります。子どもたちの読書活動の推進、学習支援、外国にルーツを持つ子どもたちへの日本語教育、さらにはデジタル社会に必要な情報リテラシーの普及など、教育を取り巻く課題は時代とともに変化しています。地域社会の実情に目を向ければ、私たちロータリアンが力を発揮できる場面は数多くあります。

教育は、一朝一夕で成果が見えるものではありません。しかし、一冊の本との出会い、一人の教師との出会い、一度の励ましが、その人の人生を大きく変えることがあります。未来を担う子どもたちが夢を持ち、自信を持って歩んでいけるよう支えることは、私たち大人の責任であり、ロータリーの奉仕の精神そのものです。

第2550地区においても、各クラブが地域の学校や教育機関、行政、福祉団体などと連携し、それぞれの地域に根差した教育支援活動をさらに発展させていただきたいと願っております。規模の大小ではなく、地域のニーズに寄り添い、継続して取り組むことこそが、地域に信頼されるロータリーの姿につながります。

本年度の地区テーマ「つながりを力に、奉仕で未来を拓く」は、教育の分野においても大きな意味を持っています。人と人とのつながりが学びを生み、学びが希望を育み、その希望がより良い地域社会と平和な未来を築いていきます。教育への奉仕は、未来への奉仕であり、次世代への最高の贈り物です。

会員の皆様には、この月間を機に、改めて教育の持つ力とロータリーの果たす役割について考え、それぞれのクラブで新たな一歩を踏み出していただければ幸いです。一人でも多くの人に学ぶ喜びと未来への希望を届けるため、皆様とともに力を合わせ、奉仕の輪をさらに広げてまいりましょう。

R.I.D 2550 tochigi
Facebook QR

国際ロータリー第2550地区

ガバナー 高橋 智純 (西那須野ロータリークラブ)

02

ガバナー公式訪問報告

7/16 ⑥ 宇都宮北ロータリークラブ

会長：徳原 龍樹

幹事：飯野 貴道

2026年7月16日、ベルヴィ宇都宮にて、高橋智純ガバナーをお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

例会に先立ち、高橋智純ガバナーと当クラブの会長・幹事による懇談会が行われました。そこでは、当クラブの現在の会員数を踏まえ、会員数50名を目標に6～7名の増強を目指す方針が共有されました。あわせて、出席率の維持向上や会員のモチベーション向上の取り組みといった当クラブの課題について意見交換が行われ、的確なアドバイスを頂きました。

卓話では、高橋智純ガバナーより、ご自身のロータリー歴や、住職を務められる「宗源寺」の歴史などのご紹介に続き、本年1月に米国フロリダ州オーランドで開催された国際協議会への参加報告がありました。世界各国から500名を超えるガバナーエレクトが集った研修の様子や、オンラインカ・ハキーム・ババロラ会長との交流エピソードを交えつつ、2026-27年度テーマ「持続可能なインパクトを生み出そう」について解説いただきました。単発の活動に終わらず、地域社会に長く良い影響を残す奉仕活動の重要性、そして自分自身の変化がクラブ・地域、さらには世界へとつながっていくというロータリーのビジョンが示されました。

さらに、第2550地区が掲げる「これまでの実績を超える会員増強」「新たな時代を切り拓く斬新なクラブ設立」「伝統の継承にとどまらない革新」という三つの柱についても、具体的な事例とともにお話を頂きました。パスポートクラブや分野特化型クラブなど、従来の枠にとらわれない新しいクラブ形態のご紹介や、ハラスメントのない自由闊達な対話が生まれる例会運営の工夫など、居心地よく魅力的なクラブづくりが会員増強につながるという力強いメッセージを頂戴しました。会員一人ひとりが情熱と責任をもって奉仕に取り組むことで自然な笑顔と活力が生まれること、そして「奉仕を通してロータリーを楽しむ」ことの大切さを、改めて実感する機会となりました。

宇都宮北ロータリークラブにとって、大変有意義なガバナー公式訪問となりました。ありがとうございました。



02

ガバナー公式訪問報告

7/21(火) 栃木西ロータリークラブ

会長：早乙女 雅彦

幹事：谷中 俊太郎

ガバナー公式訪問 実施報告2026年7月21日(火)、ホテルサンルート栃木にて第6グループで初となるガバナー公式訪問が開催されました。当日は、高橋ガバナー、針谷ガバナー補佐をお迎えしたほか、随員として西那須野RCより渡辺地区幹事、角橋委員長にご来訪いただきました。

【懇談会(11:00～)】

公式訪問に先立ち、針谷ガバナー補佐の進行のもと、ガバナー、会長、幹事による懇談会を行いました。当クラブの成り立ちや歴史、現状をご説明するとともに、奉仕活動・地域貢献の展開をお伝えしました。具体的には、青少年奉仕として継続事業である栃木工業高校インターアクトクラブへの支援、空飛ぶ車いす活動、足尾での植樹、学悠館高校の生徒に対する勤労青少年表彰、小さな親切運動作文発表会等に注力していること、社会奉仕事業として特別支援学校でのペットセラピーや、今年度予定している財団補助金を活用した更生保護施設への支援活動についてご報告いたしました。また、会員減少と例会出席率の低迷というクラブの大きな課題を共有し、現在取り組みを始めたクラブDXの推進、および「My Rotary」への登録率向上に向けた具体的なアドバイスを頂戴いたしました。

【公式訪問例会(12:30～)】

12時30分よりガバナー公式訪問例会を開催いたしました。会長点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱に続き、早乙女会長によるゲスト紹介と歓迎の挨拶、各種報告事項を行いました。その後、当クラブの米山奨学生であるニプニさんへ、高橋ガバナーより支援金をお渡しいただきました。高橋ガバナーの卓話では、2026-27年度RI会長 オンラインカ・ハキム・ナバラ氏が掲げるテーマ「持続可能なインパクトを生み出そう」のメッセージ動画を拝聴いたしました。これを受け、当地区および各クラブにおける「3つのインパクト」の定義や、地区方針「奉仕を通して、ロータリーを楽しもう」に基づく重点取り組みについて、非常に分かりやすくご説明をいただきました。拝聴した内容は、今後のクラブ運営および活動に大きく役立ててまいります。結びに点鐘を行い、記念撮影をもって全日程を終了いたしました。皆様のご協力により、ガバナー公式訪問を成功裏に収めることができましたことを心より感謝申し上げます。

高橋ガバナー公式訪問



7/28(火) 宇都宮東ロータリークラブ

会長：稲見 京二
幹事：石田 裕之

「川を上れ、海を渡れ!」、あまりなじみがないかもしれませんが、この言葉を聞いたことがある方はいらっしゃるでしょうか。「川を上れ」というのは、現在の姿がどのような過程を経て形作られてきたのか「川の源流を求めて」進み、歴史を遡って学べ、という意味です。歴史を追い、学ぶことで、社会はどんなふう to 動くのか、そのとき人間はどんなふう to 行動するのか、その本質が見えてくるようになります。

「海を渡れ」というのは、海外の事例や経験から学び、それを生かそう、ということです。この言葉は、霞が関の官僚の間でよく使われるそうです。制度を変えたり法律を作ったりする際には「川を上れ、海を渡れ!」という視点が欠かせないといわれています。

「川を上れ、海を渡れ」という言葉は、現在のわれわれの姿・形・状態の大本は何か、なぜこのような考え方や仕組みの中にいるのかを問い直すきっかけの言葉だと思います。歴史を遡って教訓を得ることは極めて重要です。また、われわれが直面しているような問題は、多かれ少なかれ他の国でも経験していると考えられますので、諸外国の事例を調べて学ぶことも極めて重要です。過去の事例に学ぶことを、この言葉では強調しています。我々もロータリーを考えると、この視点を欠いてはならないと考えます。高橋ガバナーは、「伝統の継承にとどまらない革新」を掲げております。「クラブの現状を見直し、これまでの形式やモデルに固執しない変革」それこそが、地域社会に長期的かつ測定可能な変化をもたらす原動力であり、持続可能なロータリーの礎となることを強調しております。私はこの考え方、変革への取り組みを支持し、ロータリー活動を前進させたいと思います。

(宇都宮東ロータリークラブ 稲見会長挨拶からの引用)



7/30 ㊦ 真岡ロータリークラブ

会長：渡邊 佳寛

幹事：平石 典嗣

2026熊本地震の被害の全貌が未だつかめない7月30日(木)、高橋智純ガバナーが、渡邊地区幹事、小関西那須野RC幹事と一緒に当真岡ロータリークラブを訪問されました。金子正男第4グループガバナー補佐、阿久津ガバナー補佐事務局長、篠原事務局、クラブ会長渡邊、幹事平石、会長エレクト大瀧、次年度幹事大越の8名を加え、総勢11名で午前11時より懇談会が開かれました。

参加者全員、緊張したり臆したりすることなく自分の思うところを述べさせて戴きました。ガバナーの寛容なお心をお大変ありがたく思っております。女性会員1名という現状や、地域における奉仕活動、会員増強の方法など、会談の内容は多岐に渡り、非常に有意義な時間を過ごせました。高橋ガバナーが29歳から西那須野RCに入られ、すでに40年以上会員を続けられていることも、感慨深くお聞きしました。

また、ガバナーだけでなく、地区幹事やクラブ幹事のお二人にもご意見を伺っております。今までの経験ですと、随行の方々からはあまりお話を聞けなかったのですが、せっかくの機会ですので西那須野RCの現状に関することなどもお聞きした次第です。

例会では、非常に効率的にまとめ上げられたガバナーアドレスを拝聴いたしました。高橋ガバナーの口調は決して速すぎず、遅すぎず、非常に聞きやすいペースで語って戴いたので、会員一同、内容を深く理解できたと思います。ガバナーアドレスの前の会長挨拶において、ガバナーがご住職をお務めになっている宗源寺の宗派、曹洞宗の經典内の言葉について触れましたこと、少々出過ぎたことをしてしまったかと、会長である渡邊は若干反省しております。

しかしながら、ババロラRI会長のメッセージを基にした高橋ガバナーのお話には説得力がありましたし、ロータリアンの心構えを再認識させるものでもありました。特に、ビデオでは何度も見たものですが、「自分の変化を考えているか」というRI会長の言葉を高橋ガバナーは再度紹介して下さいました。それを受け、今年度の真岡RCの会長方針を「自分を変え、行動を起こす」と定めたことにクラブ会長渡邊は満足感を覚え、なおかつ安堵しております。

高橋ガバナーご一行様に改めて感謝申し上げますとともに、この場をお借りして熊本地震の被害に遭われた方々に衷心よりお見舞い申し上げます。



03

2026-27年度 地区大会のお知らせ

【開催日と会場のご案内】

●記念ゴルフ大会 11月13日(金)

会 場／塩原カントリークラブ

〒329-2804 栃木県那須塩原市折戸148

TEL.0287-35-2211 FAX.0287-35-3503

●会長・幹事会／地区指導者育成セミナー／
RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 11月21日(土)

会 場／乃木温泉ホテル

〒329-2712 栃木県那須塩原市下永田1-993-11

TEL.0287-37-4126 FAX.0287-35-5508

●地区大会 本会議 11月22日(日)

会 場／那須野が原ハーモニーホール

〒324-0041 栃木県大田原市本町1-2703-6

TEL.0287-24-0880 FAX.0287-24-1611

ホストクラブ：西那須野ロータリークラブ



乃木温泉ホテル



那須野が原ハーモニーホール



実行委員長挨拶



2026-2027年度

ガバナー

たか はし ち じゅん

高橋 智純

【西那須野ロータリークラブ】

西那須野地区(旧西那須野町)は、那須・塩原連山の裾野、箒川、蛇尾川、那珂川の合流部にかけて広がる、『那須野ヶ原』と呼ばれる約四万ヘクタールに及ぶ、日本有数の広大な複合扇状地の西部に位置し、『続・奥の細道』では、「那須野は聞きしに違わず、草も長からず、木というものは木瓜(ぼけ)さへもなし、炎暑の折等何処にぞや、手にすくう水もなし…」と、荒涼索漠とした、さながら砂漠を思わせるように表現され、飲料水にも事欠く状態で開墾にも困難をきたしていました。

1880年(明治13年)9月、那須開墾社の印南丈作・矢板武、肇耕社の三島通庸が飲用水路開削を政府に懇願し、1885年(明治18年)4月、国営事業として那珂川上流の西岩崎から那須開墾社に至る約16.3kmの開削が進められ、起工式から僅か5ヶ月間で那須疏水本幹が完成し、1886年(明治19年)夏頃には基本となる第1～4分水も通水し、日本三大灌漑用水路の一つとなっています。

西那須野RCは、明治以降の那須疏水による原野開拓と、新国道四号線開通、そして国有鉄道東北本線開通によって発展してきた那須塩原市の西部エリアで、全国各地から開拓精神と、挑戦する意欲に溢れた人々が集う町に、1971年(昭和46年)11月8日創立され、今年度55周年を迎える活気溢れるクラブで、海外には三姉妹クラブ(フィリピン・パラニアツケRC、韓国・東水原RC、台湾・桃園RC)、国内に三つの友好クラブ(千葉県茂原中央RC、そして、埼玉県新座RCと、福島県郡山安積RCは疏水繋がり)と盛んな交流を計りつつ地域を見据えた活動にも力を入れています。

2026-2027年度 国際ロータリー第2550地区
地区大会 実行委員長 渡辺 渉



2026-2027年度

地区大会実行委員長

わた なべ わたる

渡辺 渉

【西那須野ロータリークラブ】

04

お知らせ

新就任報告

地区インターアクト委員会委員に、2026.8.7付で
大山智久様(宇都宮西RC)が就任されました。



地区内・外 主要行事予定

▶ 地区ホームページへ

送金カレンダー

▶ 地区ホームページへ

クラブ定例報告カレンダー

▶ 地区ホームページへ

例会場/事務所一覧

▶ 地区ホームページへ

地区組織図

▶ 地区ホームページへ

ガバナー公式訪問日程表～お願い～

▶ 地区ホームページへ

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

▶ 「ハイライトよねやま」へ

文庫通信

▶ ロータリー文庫へ

文庫通信 397 号

ロータリー文庫

文庫通信 397 号：国連 (United Nations) とロータリー

「創造の場に立ち会う (ロータリアン誌 3 月号より)」ロータリアン総編集委員/友：1995・4 月/5P
 「第 36 回国連大会議事録 抜粋「リチャード・ウェルズ会長報告より：国連会議」(非公式 AI 参考訳)」
 リチャード・ウェルズ/1945/RL/4P
 「FROM HERE ON! : (国連憲章の象徴をロータリアン向けに解説した冊子) (非公式 AI 参考訳)」1945/RL/126P
 「ロータリーと国連連合」亀井昭伍/友：1966・3 月/2P
 「UN (国連連合) を如何に愛するべきか」討論
 (カルロス P. カムロ・ワンウィタヤコン殿下・ウオレン R. オースチン・レスター B. ビアソン/友：1995・3 月/2P
 「国連の新しい方向を探る ヘデガヤル前国連事務総長とのインタビュー (ロータリアン誌 3 月号より)」
 ホルヘ・ペライド/友：1995・5 月/RL/2P
 「Voices for PEACE 平和を求める声 (THE ROTARIAN 2003 年 2 月号より)」
 アンソニー G. グレン/友：2003・2 月/RL/6P
 「国連事務総長がロータリーに感謝 (付：国連大会議事録のご挨拶原文 (非公式 AI 参考訳))」
 潘基文/友：2009・8 月/convention proceeding/RL/7P
 「国連でのロータリーデー」RLWEB サイト

PDF の閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務局またはロータリー文庫にお問い合わせください。
 参考訳は RL 非公式であり、私的翻訳または AI 翻訳のため正確ではないこともございます。あくまで参考とし「公式英文書」に理解の
 一助としてご利用ください。

〒105-0013 東京都港区浜松町 7 番 16 号 第 3 小森ビル別館 6 階

05

新入会員紹介



馬頭小川 RC

(有) 斎藤自動車
代表取締役

斎藤 健一
さいとう けんいち

2026.1.7入会

今年1月から入会して、毎回の例会出席が楽しみです。宜敷くお願いします。



馬頭小川 RC

ハシモ (株)
顧問

岡 幹郎
おか みきろう

2026.1.21入会

奉仕の精神をもって地域の未来を拓くために貢献したいと思っています。



足利わたらせ RC

バリドン (株)
CEO

増保 誠
ますほ まこと

2026.7.2入会

ご縁を大切に、皆様から学ばせていただきます。



足利わたらせ RC

KATSUMATA美容室
代表

勝又 敬子
かつまた けいこ

2026.7.2入会

温かなご縁に感謝し、笑顔を忘れず、一つひとつ学びながら努めて参ります。



西那須野 RC

(株) 栃木銀行 西那須野支店
支店長

上澤 典久
うえさわ のりひさ

2026.7.7入会

一つ一つご指導頂きながら活動できればと思っています。



大田原 RC

大田原信用金庫
理事長

橋本 忠
はしもと ただし

2026.8.1入会

異業種の皆様と交流が図れること、楽しみにしています。



足利東 RC

第一生命保険 (株)
オフィス長

北口 幸枝
きたぐち さちえ

2026.7.14入会

地域のつながりや人のご縁を大切に、自己成長していきます。



足利東 RC

(株) 足利銀行 東支店
支店長

島田 卓之
しまだ たかゆき

2026.7.14入会

地域の発展に貢献できるよう活動して参ります。よろしくお願い致します。

06

2026年7月末会員数報告

MyRotaryより（アルファベット順）

クラブ名	2026年7月1日 会員数	2026年7月1日 女性会員数	2026年7月31日 会員数
足利	24	2	24
足利東	38	4	40
足利わたらせ	33	1	35
足利西	11	0	11
馬頭小川	17	0	17
今市	41	0	41
今市きぬ	24	0	23
岩舟	8	0	9
鹿沼	62	2	62
鹿沼東	44	7	44
烏山	13	2	13
黒磯	33	3	33
葛生	38	0	39
益子	27	3	27
壬生	15	1	15
真岡	44	1	43
真岡西	34	4	36
日光	17	3	17
西那須野	39	3	40
大田原	18	2	17
大田原中央	18	1	19
小山	21	1	21
小山中央	24	2	24
小山東	16	0	16
小山北	24	0	24
小山西	16	2	16
佐野	52	1	52
佐野東	19	1	19
下野上三川	19	3	19
高根沢	10	0	10
田沼	43	0	44
栃木	43	6	42
栃木南	35	8	35
栃木西	28	0	28
氏家	32	4	32
宇都宮	91	6	91
宇都宮90	39	6	39
宇都宮東	95	0	95
宇都宮北	46	0	46
宇都宮さつき	17	5	17
宇都宮南	54	7	57
宇都宮西	67	0	67
宇都宮陽北	61	7	61
宇都宮陽南	19	5	19
宇都宮陽東	43	8	43
45RC	1512	111	1522
<RAC>			
足利東	4		4
足利大学	27		27
蔵の街とちぎ	15		15
作新学院大学	11		11
宇都宮東	5		5
文星芸術大学	13		13
国際医療福祉大学	9		9
7RAC	84		84

留意事項：データの更新は、RIが受領してからレポートに反映されるまで6～7日程かかる場合があります。